



MiJS

Made In Japan Software & Service Consortium
ソフトウェアで日本を強くする





MiJS

焚火から連想される言葉は、仲間、同志、共創、語り。
焚火を囲むとコミュニケーションが円滑になり、団結力も高まる。
自身を顧み、お互いを認め合える温かい空間で未来について
ワクワクしながら語り合う。
火にくべる薪は囲む彼ら一人ひとりの信念を表し、
その薪から大きな炎が生まれる。

個々の力は弱いかもしれないが、一つになることで大きな1歩
となり、そして時代が動く。

企業、組織の焚火のような存在をMIJSは今後担っていくべき
ではないでしょうか。

企業と組織の成長を促進し、日本を強くするために。

「未来の話をしよう。MIJSとともに」
「小さな火種・意思の集まり」

MIJSの大義(Value)

- ・ “ソフトウェアで日本を強くする”
- ・ 「組織と個人の成長」を促進する
- ・ この信念を強く持つ経営者の団体がMIJSである

MIJS会員のメリット

- ・ MIJS会員との相互の情報共有（技術、営業／マーケティング手法、人材育成）
 - ・ 会員相互の刺激により個人の成長が図れる
 - ・ 新たな人脈が形成できる
 - ・ 協業によるビジネス促進（アライアンス）
- ※他団体との違い：経営層が積極的に参加し活動をコミットする**

MIJSのゴール(あるべき姿)

- ・ 企業の成長に貢献する
- ・ 会員が自発、自立した組織活動が出来ている
- ・ この業界を楽しくする
- ・ 子供に推薦する産業にしたい（現在はまだ地位が低い、人気職種にしたい）

新理事長挨拶



MIJSは2005年に、国内の主要なソフトウェア製品ベンダーが集まり結成されました。

「日本発のソフトウェアを海外へ！」を合言葉に活動を開始しましたが、2019年に活動方針を再定義し、「ソフトウェアで日本を強くする」ことを目的に活動を続けています。参加企業はベンチャー企業から上場企業まで幅広く、自社の製品・サービスを中心にビジネスを展開している企業の比率が多いことが特徴です。

MIJSの具体的な活動として、営業・マーケティング、技術、人事などの分野で、企業の垣根を越えて情報交換および交流を行っています。また経営者自らが積極的に活動に参画し、新たな協業やビジネス連携も多数生まれています。MIJS内部にとどまらず、外部の様々な「尖がった」企業・個人をお迎えしてビジネスネットワーキングを行うmeetALIVEというイベントも開催しています。

2020年はコロナに明け暮れた1年となりました。このような中でも、あるいはこのような状況であるからこそ、MIJSはより活発に活動を継続してまいりました。今は世界中の企業が「生き残り」をかけて言えば「ふるいにかけている」状況です。先が見えないからこそ、信頼できる仲間とともに、切磋琢磨しながらあるいはお互いを支えあいながら進んでいく、MIJSはそのような団体でありたいと願っています。

「ソフトウェアで日本を強くする」ためには、各企業の努力やMIJSの活動を通して、参加企業それぞれが強くなる必要があります。そのためにMIJSはこれからも活動を続けてまいります。

今後もMIJSの活動にご支援・ご声援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



MIJS 理事長 羽田 雅一
ビジネスエンジニアリング株式会社
代表取締役・取締役社長

ソフトウェアで 日本を強くする

理事長	羽田 雅一 ビジネスエンジニアリング株式会社 代表取締役・取締役社長
副理事長	山田 誠 株式会社テラスカイ 専務執行役員 製品事業ユニット長
常務理事 (MIJSファウンダー)	内野 弘幸 ウイングアーク 1 s t 株式会社 取締役会長 梅田 弘之 株式会社システムインテグレータ 代表取締役会長
監事(監査役)	内山 雄輝 SALES ROBOTICS株式会社 代表取締役会長

理事

仙波 克彦	株式会社アイサイト 代表取締役社長
川端 光義	株式会社アジャイルウェア 代表取締役
平野 洋一郎	アステリア株式会社 代表取締役社長/CEO
美濃 和男	株式会社WOW WORLD 代表取締役
岡本 康広	株式会社 エイトレッド 代表取締役社長
中山 義人	株式会社N T T データ イントラマート 代表取締役社長
飯島 邦夫	クオリティソフト株式会社 取締役
吉松 正三	JB アドバンスト・テクノロジー株式会社 代表取締役社長
後藤 清孝	株式会社システムエグゼ 専務取締役
水野 貴司	株式会社シムトップス 代表取締役社長
安原 武志	株式会社データ・アプリケーション 代表取締役社長執行役員
水本 良	株式会社日本システムデザイン 取締役
松森 正彦	株式会社ネクスウェイ 代表取締役社長
大山 堅司	株式会社ブロードリーフ 代表取締役社長
清水 宏太	株式会社 無限 代表取締役

【理事会員】20社

株式会社アイサイト
アステリア株式会社
株式会社アジャイルウェア
ウイングアーク1st株式会社
株式会社WOW WORLD
株式会社エイトレッド
株式会社NTTデータ イントラマート

クオリティソフト株式会社
JBアドバンスド・テクノロジー株式会社
株式会社システムインテグレータ
株式会社システムエグゼ
株式会社シムトップス
SALES ROBOTICS株式会社
株式会社テラスカイ

株式会社データ・アプリケーション
株式会社日本システムデザイン
株式会社ネクスウェイ
ビジネスエンジニアリング株式会社
株式会社ブロードリーフ
株式会社無限

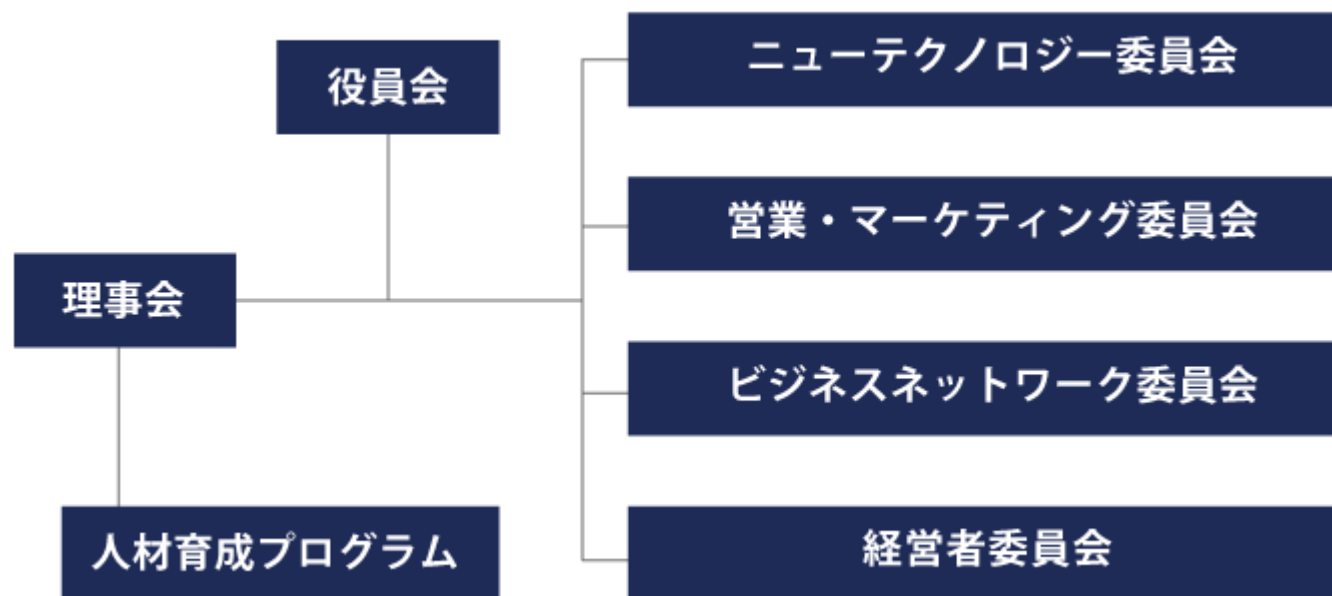
【一般会員】39社

株式会社アイエルアイ総合研究所
株式会社アジルコア
アーカス・ジャパン株式会社
株式会社インフォファーム
株式会社インプリム
株式会社ヴァル研究所
エレクス株式会社
株式会社オネスト
株式会社クエステトラ
株式会社グラフィシア
グレープシティ株式会社
CROCO株式会社
株式会社コアコンセプト・テクノロジー

株式会社神戸デジタル・ラボ
コクヨ株式会社
株式会社サーバーワークス
ServiceNow Japan 合同会社
スーパーストリーム株式会社
株式会社ジャスミンソフト
株式会社ジョイゾー
株式会社ストラテジット
株式会社SpiralMind
タクトシステムズ株式会社
テックタッチ株式会社
株式会社ディー・ディー・エス
株式会社ディーバ

ディサークル株式会社
東芝デジタルエンジニアリング株式会社
株式会社ドヴァ
株式会社トランザクト
株式会社ネオレックス
株式会社バルクホールディングス
バルテス株式会社
株式会社日立システムズ
株式会社ヒューマンセントリックス
ファイルフォース株式会社
富士通株式会社
ラティス・テクノロジー株式会社
株式会社ユニリタ

委員会を中心としたエネルギーギッシュな活動がMIJSコンソーシアム躍動の源泉



定例会



meet ALIVE THE STORY



MIJSプレゼン研修



MIJS働き方改革事例セミナー



合同新人研修

ニューテクノロジー委員会

委員長

畠中 晃弘
株式会社クエストラ
執行役CTO

ビジネスネットワーク委員会

委員長

森脇 匡紀
ウイングアーク1st株式会社
執行役員

営業・マーケティング委員会

委員長

井口 和彦
株式会社ドヴァ

人材育成プログラム

リーダー

門間 克明
株式会社システムインテグレータ
管理部 部長

経営者委員会 (2021年4月新設)

委員長

美濃 和男
株式会社WOW WORLD
代表取締役

2022年度年間スケジュール



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ニューテクノロ ジー委員会	12日	10日	14日	12日	2日	2日、3日 夏合宿	11日	8日	13日	17日	14日	14日
ビジネスネット ワーク委員会	21日		23日		24日		21日		未定		未定	
営業・マーケティ ング委員会		11日		6日	26日		7日、8日 プレゼン 合宿	未定		未定		未定
人材育成 プログラム	4日 - 11日 合同 新人研修					6日 フォロー アップ研修	7日 AWS新人 トレーニング	17日 プレゼン 研修		プログラミ ング コンテスト	ソースコー ドレビュー	
経営者委員会	第1回 22日		第2回 24日		第3回 26日		第4回 14日		第5回 16日		第6回 17日	
理事会	第1回 13日			第2回 13日				第3回 18日			第4回 22日	
イベント							アイデアソン 15日	アイデアソン 12日		松山 ワークショップ 19日		

委員長：株式会社クエストトラ 執行役CTO 畠中 晃弘

ニューテクノロジー委員会は、会員各社のIT技術者を中心とした委員会です。「知識・経験・好奇心を持ち寄って、**1) 切磋琢磨し技術基盤を強化、2) ニューテクノロジーへの取り組み、3) エンジニアコミュニティを構築**」を活動方針として、1～2ヶ月に1度のペースで活動を行っています。活動の中心は、会員各社の事例の発表による知識の共有、希望するテーマに別れての技術調査の2つです。特定の技術テーマに沿った集まりでは無いので、「**普段接することのない知識を得ることができる**」というのが、1つの特徴です。



定例会



開発合宿

技術調査（2022年度分科会テーマ一例）

- Figma + AWS Amplify + GraphQL
- テスト手法（自動テスト）
- Rust（ローレベルコーディング）
- AWS オートスケーリング
- ブロックチェーン（NFT・秘密計算）
- セキュリティ調査

ビジネスネットワーク委員会



委員長：ウイングアーク1st株式会社 執行役員 森脇 匡紀

ビジネスネットワーク委員会の目的は人脈形成の場（Meet Up）「学びたい！出会いたい！」を提供することです。世界をより楽しく、豊かなものに変えようとしている企業や変化にチャレンジしているヒト、特定業種に特化して尖ったノウハウを持つ企業や、新しいテクノロジーを駆使し世界を驚かせようとしているヒトなど様々な方に多く参加いただき価値あるマッチングの場として「meetALIVE」というイベントを開催しています。世の中を変えるきっかけの場としてMiJSの入り口的役割を担っているのが当委員会です。

Presents by MIJS

イノベーション創出力を高めよ！

meetALIVE

Idea & Innovation

- アイデア発想法のポイントと落とし穴 -

08.24 LIVE & ONLINE
Wed. 18:00-

ゲスト 梅田 弘之
株式会社システムインテグレーション 代表取締役会長

大長 伸行
株式会社 bridge 代表取締役社長

Presents by MIJS

歴史思考 meetALIVE

Vol.41

歴史を知れば、悩みが吹っ飛ぶ

06.23 LIVE & ONLINE
Thu. 18:00-

ゲスト 深井 龍之介
株式会社 COTEN 代表取締役 CEO

Presents by MIJS

教養としてのプロレス meetALIVE

Vol.40

04.21 ONLINE
THU. 18:00-

ゲスト 浦田 龍馬
「時事王」として各メディアで活動中。

Presents by MIJS

meetALIVE 開催30回アニバーサリー企画 第10弾

リスキリング (Re-skilling) 元年！

働きがいと経済成長を両立できる DX 時代の人材戦略

03.22 ONLINE
Tue. 18:00-

3 meet ALIVE anniversary

ゲスト 伊藤 かつら
日本マイクロソフト株式会社 執行役員
チーム ラーニング オフィサー
プロフェッショナルスキル開発本部長

ゲスト 中川 りょう
シェアエックス株式会社 代表取締役

Presents by MIJS

meetALIVE 開催30回アニバーサリー企画 第9弾

脱炭素 DX 革命

～世界の動向と日本企業の挑み方～

02.24 ONLINE
Thu. 18:00-

3 meet ALIVE anniversary

ファシリテーター 福本 勲
株式会社東芝 デジタルイノベーションアクセラレーター
チーム エンジェリスト
アルファコンパス 代表

スペシャルゲスト 大場 紀章
エネルギーアナリスト
合同会社ポスト石油戦略研究所 代表
株式会社 JOSC フェロー

ゲスト 藤田 研一
K-BRIC & Associates 代表

Presents by MIJS

meetALIVE 開催 30 回アニバーサリー企画 第8弾

複業宣言

2022年 人生を変える挑戦のはじめ方

01.27 ONLINE
Thu. 18:00-

3 meet ALIVE anniversary

スペシャルゲスト 大林 尚朝
株式会社 Another works CEO
複業 SaaS ベンチャー経営者

スペシャルゲスト 西村 創一朗
株式会社 Mentally 代表取締役 CEO

スペシャルゲスト 黄宝 れいこ
エール株式会社代表取締役
パワレリキャリア推進委員会代表

委員長：株式会社ドヴァ 井口 和彦

営業マーケティング委員会ではBtoBのITベンダーの営業マーケティング分野における様々なテクノロジーを会員企業と共有しています。近年この業界は様々なテクノロジーの変化が起こっています。トレンドに流されることなく、しかし、新しい取り組みを積極的に取り入れ、従来の「人中心」の営業活動をベースにデジタルテクノロジーを加えることでその効果を最大化することが求められています。会員企業にそれらを発信しともに変化していくことが本委員会の使命です。

	2022年度定例会テーマ
5月	MIJSインキュベーションプログラム 発「IDEA GARDEN」誕生秘話
7月	ウェビナーの極意
8月	プレゼンテーション研修
10月	プレゼン研修
11月	営業研修（合宿）
1月	メディアCMの活用
3月	SFAの活用

2022年度ワークショップテーマ
新規事業創出 インキュベーションプログラム

2022年度合同出展
Japan IT Week 秋 2022 クラウド業務改革EXPO 10月26日 - 28日

リーダー：株式会社システムインテグレータ 管理部 部長 門間 克明

人材育成プログラムでは、新入社員等の研修を合同で開催しております。合同開催するメリットとして、各社人事のノウハウを結集しMIJS加盟企業に入社した新入社員等がより充実した研修を受けられるほか、ノウハウやリソースなどが不足している加盟企業においても他の参加企業の人事担当者からインプットできるといった人事担当者の相互育成があげられます。多いときには13社90名が年に8日程度のカリキュラムに参加しております。

新人合同研修

4月 「ビジネスマインド+ビジネスマナー」 6日間開催

- ・ ビジネスマナー① +懇親会
- ・ ビジネスマナー②
- ・ ビジネス文書+アカウンティング
- ・ ビジネスコミュニケーション
- ・ プレゼン基礎編
- ・ プレゼン実践編

9月6日 「フォローアップ研修」 1日開催

10月7日 「AWS新人トレーニング」 半日開催

11月17日 「プレゼンテーション研修」 1日開催



人材育成プログラム 活動一例



MIJSプログラミングコンテスト

MIJS人材育成委員会、ニューテクノロジー委員会のコラボ企画として、MIJSのNo1プログラムを決定するイベント。

「社内ではNo1だが他でも通用するのか試してみたい」
「新人だがプログラムには自信がある、先輩にも負けない」
「他社のプログラムと交流を深めるきっかけを作りたい」

◆開催日時

2022年1月 1週間の中で各社都合のよい時に実施
2022年2月 ソースコードレビュー会

◆参加費 無料

◆参加方法

別途発行するアカウントにてTOPSICにログインしてWeb受験いつでもどこからでも参加できます

◆出題内容

難易度の異なる2問の出題に対する90分間のコーディング勝負

◆対応言語

Awk、Bash、Brainfuck、C、C#、C++、C++14、Ceylon、Clojure、COBOL、Common Lisp、Crystal、D、F#、Fortran、Go、Haskell、Java、JavaScript、Julia、Kotlin、Lua、LuaJIT、MoonScript、Nim、Objective-C、Ocaml、Octave、Pascal、Perl、PHP、PyPy、Python、Ruby、Rust、Scala、Scheme、Sed、Standard ML、Swift、Text、TypeScript、Unlambda、Visual Basic

TOPSICについては以下ご参照ください。

<https://products.sint.co.jp/topsic>



「参加者の声」

ますますプログラミングに関心が高くなる中で、会員企業同士が切磋琢磨する機会はすごく重要で、エンジニアが主役として更なる高みを目指す機会だと思っています。

今回の参加は11社119名です。基盤として利用させているシステムインテグレータさんのTOPSICで更なる技術の向上のきっかけになればと思います！ありがとうございました！

経営者委員会（2021年度新設）



委員長：株式会社WOW WORLD 代表取締役 美濃 和男

経営者委員会は、参加者を会員企業の代表者（会長、社長など）に限定し、一般には公表できないような経営者ならではの体験談、知見、ノウハウなどの共有や意見交換を行います。開催頻度は2ヶ月に1回程度、参加者が持ち回りで情報提供することを原則とし、外部からゲストスピーカーも適宜招聘します。今年度は、アフターコロナの働き方（意見交換）、製品開発秘話などのテーマに取り組む予定です。

2021年度の開催実績：

- | | | | |
|-----|----------|-------------|--|
| 第1回 | 5月28日（金） | 16:00-18:00 | テーマ：敵対買収 |
| 第2回 | 7月13日（火） | 16:00-18:00 | 講演：製品開発秘話「生産管理グローバルパッケージmcframeはこうして生まれた」
ディスカッション：インセンティブ制度、報酬制度 |
| 第3回 | 10月6日（水） | 16:00-18:00 | 講演：ウイングアーク誕生秘話、そして何故一回目の上場は失敗したのか |
| 第4回 | 12月8日（水） | 16:00-18:00 | 講演：「駒井式サバイバルの秘訣」ネオレックス社 |
| 第5回 | 2月10日（木） | 16:00-18:00 | 講演：シムトップス30周年記念 裏歴史 |

2022年度の開催実績：

- | | | | |
|-----|----------|-------------|---|
| 第1回 | 4月22日（金） | 16:00-18:00 | 講演：「IT業界の次世代創出！」～当社事例にみる変革方法論と、描く進化の未来像～ |
| 第2回 | 6月24日（金） | 16:00-18:00 | 講演：「ネクスウェイは幾多の危機をどう乗り越えてきたか？その時、親会社は！？」
ディスカッション：自社の取締役会運営について |
| 第3回 | 8月26日（金） | 16:00-18:00 | 講演：「祝 Gorilla Technology ナスダック上場！」
アステリア流 海外投資・ビジネス展開の流儀 |

個社単独でできないことを可能に！

「コミットメント」

経営層が積極的に参加し活動をコミットする

「連携」

協業によるビジネス促進（アライアンス）

製品連携、共同プロモーション、海外展開、資本提供

「ノウハウ共有」

MIJS会員との相互の情報共有（ビジネスモデル、開発手法、パートナー制度・マーケティング手法、人材育成、人事制度）

■ 理事会員について

- 理事会員は理事会メンバーとして、MIJSコンソーシアムの活動方針、計画、予算等、理事会決議に関して投票権がある

■ 参加が望ましい企業（参加基準）

1. 代表者がコンソーシアムに対して積極的であり、自ら参加意思があること
2. MIJSの理念を理解し、共に成長する、応援していただける企業であること
かつ、以下の条件の一つ以上を満たすこと
 - 1) プロダクトベンダーであること（プロダクトをSaaS等の形態で提供する場合を含み、その合計の売り上げが全売上の50%以上を占めること）
 - 2) 有力な実績のある（認知されている）自社プロダクトを保有していること
 - 3) 今後、プロダクトビジネスを会社の柱にする計画を持っていること

■ 会費について

入会金：50万円

年会費：50万円

注）年会費は月割とする。途中入会の場合は、当該年度在籍期間分の会費とする（千円未満四捨五入） 退会した場合は、既に納入した年会費は返還しない

■ 一般会員について

- 一般会員は理事会員と共に委員会で活動する会員

1. MIJSコンソーシアムの理念に賛同すること
2. ISV、プラットフォームベンダー、SI企業、ITサービス企業であること

■ 入会について

- 委員会参加企業（団体）は、MIJS 一般会員として登録する
- 委員会（一般会員）への入会は、当該委員会での承認を必要とする

■ 会費について

- 売上3億円以上の企業、団体 30万円
- 売上3億円未満の企業、団体 10万円

注）年会費は月割とする。途中入会の場合は、当該年度在籍期間分の会費とする。

（千円未満四捨五入）

退会した場合は、既に納入した年会費は返還しない



MiJS